

授業科目名	日本の社会と雇用			開講年度・時期	2026年度 導入期
担当者名	浦 家 淳 博	単位数	1	総校時数	30
担当教員 実務経験					
授業の方法	講義 演習 実験 実習 実技 その他（講義・演示・計算演習・実習併用）				
授業の内容 （授業科目 の概要）	社会人として日本の企業・会社で働く上で必要と考えられる心構えやマナーなどについて学び、円滑かつ健全に仕事を行うことができる力を養う。				
年間の授業 計画（授業 の回数やス ケジュール）	異文化理解(4校時) 人間関係(3校時) 対人マナー(6校時) 仕事上の注意点(4校時) 電話対応(3校時) ビジネス文(4校時) 就職に向けて(6校時)				
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・学校と社会の違いについて説明できる。 ・社会人として働く上で必要な基礎基本を身につける。 				
成績評価の 方法・基準	<p>次の項目を総合的に勘案して評価する。ただし、出席時数が授業時数の3分の2に達しない者は評価を受けることができない。</p> <p>1 課題についての提出物（レポート）</p> <p>2 授業中の取り組み姿勢（提示されたテーマについての作業・記述物の作成・意見発表・意見交換等を積極的に行っているか）</p> <p>3 疑問解消への努力（講師に対して積極的に質問を行う等、わからない部分を無くす努力を行っているか）</p>				
受講にあたって の留意事項	自分の頭で考えること、他者と意見交換や協議を行い視野を広げること、一人で行う作業、協働作業などを柔軟に行う姿勢を大切にすること。				
使用教科書・参考 文献等	書名	著者名・出版社	ISBN		
	日本で働くための本	羽鳥美有紀	ISBN978-4-86639-451-0		